

## 【がん治療白書2026】ハカルテが累計2万DL突破！

### ユーザーデータからみる令和のがん治療のリアル

～記録される副作用1位は「疲れ・だるさ」、40～50代の働く世代女性患者さんから支持～

株式会社DUMSCO(所在地:東京都港区、代表取締役CEO:西池成資、以下 当社)が運営するがん患者サポートアプリ「ハカルテ」は、おかげさまで累計20,000ダウンロードを突破いたしました。

2024年7月のリリース以来、非常に多くの患者様やご家族の皆様にはハカルテを知っていただき、日々の体調管理や治療の伴走者としてお選びいただいていることに、心より感謝申し上げます。皆様から寄せられる温かいお声や改善のためのご意見のおかげで、日々サービスの改善を重ねることができています。

10月の「ピンクリボン月間(乳がん自己検診・早期発見啓発月間)」に合わせ、アプリに登録されたユーザーデータをもとに、現代のがん患者さんが直面する治療と生活のリアルを紐解く「ハカルテがん治療白書2026」を公開いたします。

がん患者サポートアプリ  **ハカルテ**

**20,000** ダウンロード  
突破!!

ユーザーデータからみる

**がん治療白書2026**

#### 1. ユーザー属性:40～50代「働く世代・子育て世代」の女性が中心

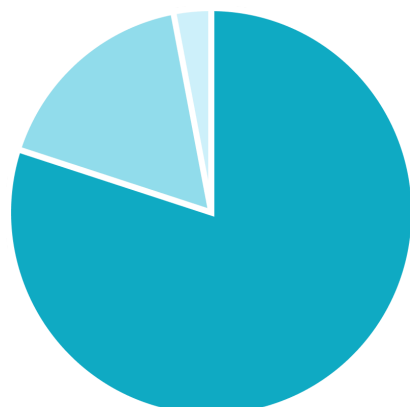
ハカルテを最も活用しているのは、40代・50代を中心とした「働く世代・子育て世代」の女性ユーザーです。

<問い合わせ先>

株式会社DUMSCO 広報担当

電話03-6777-7496 メール:pr-team@dumsco.com

性別構成比



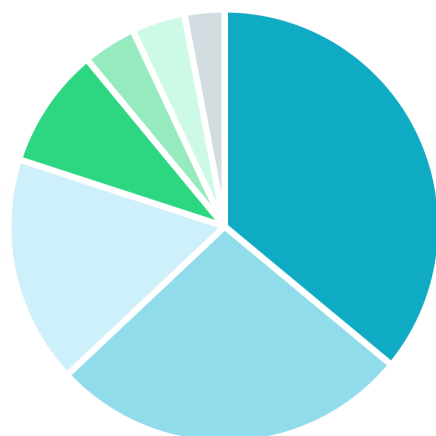
- 女性 80%
- 男性 17%
- 不明 3%

女性:80%

男性:17%

不明:3%

年代構成比



- 50-59歳：36%
- 40-49歳：27%
- 60-69歳：17%
- 30-39歳：9%
- 70-79歳：4%
- 不明：4%
- その他：3%

50代:36%

40代:27%

60代:17%

＜問い合わせ先＞  
株式会社DUMSCO 広報担当  
電話03-6777-7496 メール:pr-team@dumsco.com

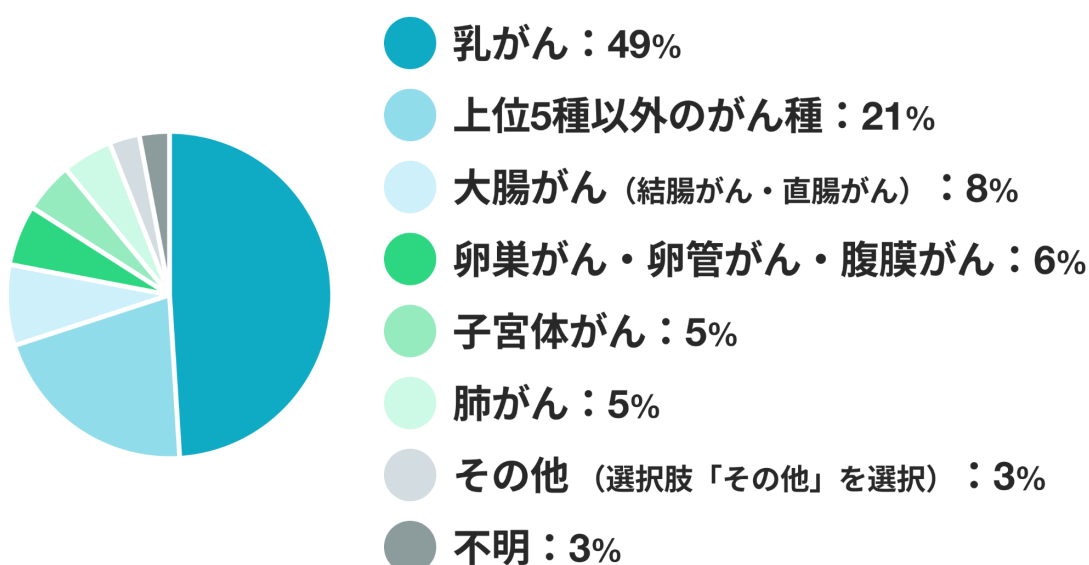
30代:9%

70代:4%

- 不明:4%
- その他:3%

また、がん種を登録しているユーザーの約半数(49%)を「乳がん」の患者さんが占めています。40～50代女性が仕事や子育て、家庭と両立しながら治療に取り組み、ハカルテを活用してくださっていることが数字から見て取れます。

がん種別構成比



乳がん:49.0%

大腸がん(結腸がん・直腸がん):8%

卵巣がん・卵管がん・腹膜がん:6%

子宮体がん:5%

肺がん:5%

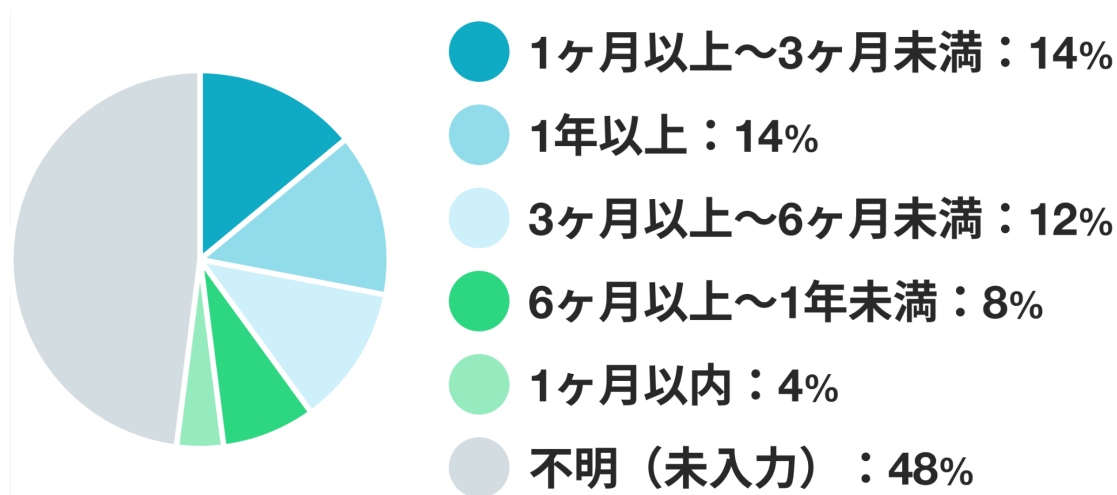
上位5種以外のがん種:21%※6位の膵臓がんなどの主要がん種を含みます

その他(選択肢「その他」を選択):3%

不明:3%

## 2. 診断からの経過期間：治療開始期から長期療養期まで幅広く活用

がん診断からの経過期間は、治療の本格化する時期から長期化する時期まで、多岐にわたるタイミングで利用が開始されています。



### 診断からの経過期間

1ヶ月以上～3ヶ月未満：14%

1年以上：14%

3ヶ月以上～6ヶ月未満：12%

6ヶ月以上～1年未満：8%

1ヶ月以内：4%

不明（未入力）：48%

※診断経過期間の入力率は約52%となっており「不明」が最大区分ですが、入力済みユーザーにおいては、化学療法等の本格的な治療が始まる1～3ヶ月目や、1年以上の通院・経過観察期における継続的なセルフケアとして、ハカルテが役立てられていると推察できます。

## 3. 使われている薬剤・服薬されているお薬

治療タブおよび服薬記録から、実際に使用されている抗がん薬および日常的に服用されている薬剤の傾向がわかります。

使用されている抗がん剤では、乳がんや婦人科がんで頻用される抗がん薬やホルモン療法薬が上位を占めるほか、免疫チェックポイント阻害薬（ペムブロリズマブ）の利用も広がっています。

※ハカルテ利用者が登録した情報を集計したものであり、医療機関の処方データではありません。また、薬剤の有効性、推奨順位、国内全体の使用状況を示すものではありません。

＜問い合わせ先＞  
株式会社DUMSCO 広報担当  
電話03-6777-7496 メール：pr-team@dumsco.com

**使用されている抗がん薬トップ10**

- 1位: パクリタキセル
- 2位: シクロホスファミド水和物
- 3位: カルボプラチン
- 4位: ドセタキセル
- 5位: エピルビシン塩酸塩
- 6位: タモキシフェンクエン酸塩
- 7位: ドキソルビシン塩酸塩
- 8位: その他
- 9位: ペムブロリズマブ
- 10位: オキサリプラチン(エルプラット、オキサリプラチン)

服薬記録では、痛み止めや便秘薬、吐き気止めといった「治療に伴う副作用を和らげる支持療法薬」が多く登録されています。

がん医療の主軸が在宅へとシフトする昨今、患者さんは自らのQOLを維持するために、痛みや便秘といった多岐にわたる副作用と向き合い、処方薬によって症状をコントロールしています。本調査のデータからは、こうしたセルフマネジメントを支えるデジタル管理ツールの必要性が、改めて浮き彫りになりました。

**日常で登録されている「服薬の薬」トップ10**

- 1位: アセトアミノフェン(解熱鎮痛薬)
- 2位: 酸化マグネシウム(緩下剤)
- 3位: デキサメタゾン(ステロイド・制吐剤)
- 4位: 酸化マグネシウム(緩下剤)
- 5位: タモキシフェン(ホルモン療法薬)
- 5位タイ: メトクロプラミド(制吐剤)
- 7位: ロキソプロフェンナトリウム水和物(解熱鎮痛薬)
- 8位: ロキソプロフェンナトリウム水和物(解熱鎮痛薬)

<問い合わせ先>  
株式会社DUMSCO 広報担当  
電話03-6777-7496 メール: pr-team@dumsco.com

9位:レバミピド(胃粘膜保護薬)

10位:メトクロプラミド(制吐剤)

※商品名で登録されている薬剤については一般名(成分名)に統合して表記しているため、同一成分の薬剤が複数箇所に記載されている場合があります。

#### 4. 症状・副作用のリアル:数値に表れにくい「つらさ」と「気分の揺らぎ」

ユーザーが日常的に記録している体調・副作用からは、診察室の短時間では伝えきれない主観的なつらさが可視化されています。

よく抱えている症状・副作用

疲れ・だるさ:72%

頭痛:50%

吐き気:46%

手足のしびれ:46%

眠気:45%

食欲不振:39%

気分が晴れない:36%

腹痛:36%

口のかわき:34%

味覚の変化:34%

「疲れ・だるさ(72%)」がトップであるほか、「気分が晴れない」が36%と、身体的症状にとどまらない不調も記録されています。

#### 5. アプリ活用実態:高頻度な記録習慣とセルフケアの定着

記録項目や頻度からは、ユーザーがハカルテを日々の体調管理インフラとして活用している様子が見受けられます。

記録項目・機能

症状:72%

排便:60%

<問い合わせ先>  
株式会社DUMSCO 広報担当  
電話03-6777-7496 メール:pr-team@dumsco.com

体温:49%

体重:48%

メモ:45%

HRV(自律神経):45%

睡眠:36%

血圧:34%

脈拍:33%

服薬:29%

※各機能の割合は機能別のリリース時期(症状・体温等は2024年4月～、服薬は2024年10月～、新機能は2026年4月～)および事前登録プロセスの有無に依存するため、純粋な人気順ではありません。

#### 1日あたりの平均記録回数



- 5回以上～10回未満：34%
- 10回以上～20回未満：21%
- 1回以上～3回未満：20%
- 3回以上～5回未満：18%
- 20回以上：7%

5回以上～10回未満:34%

10回以上～20回未満:21%

1回以上～3回未満:20%

3回以上～5回未満:18%

20回以上:7%

1日5回以上記録するユーザーが全体の6割を超えており(62%)、スマホで記録できる手軽さが、体調変化の激しい治療期における細やかな体調記録に役立てられていると推察できます。

<問い合わせ先>  
株式会社DUMSCO 広報担当  
電話03-6777-7496 メール:pr-team@dumsco.com

## 6. ユーザーの声

実際にアプリを利用している患者さんからは、記録の簡単さに関するメッセージが多く寄せられています。

「紙のノートと違って、薬や日々の状態をアプリで簡単に入力できるのはありがたい」

「服薬時間のプッシュ通知が、薬の飲み忘れ防止になる」

「記録を印刷できるのが助かりました」

「無料で記録できて、広告も出ないので安心」

「排便の回数や状態も記録できて便利」

改めまして、がん治療の体調記録ツールとしてハカルテを選んでくださったユーザーの皆様に、心より御礼申し上げます。

ハカルテはこれからも、皆様の声に真摯に耳を傾け、患者さんが治療と自分らしい生活を両立していくための伴走者であり続けられるよう、サービスの改善に努めてまいります。

### がん患者サポートアプリ「ハカルテ」について



ハカルテは、誰もが簡単に継続的な体調管理を行えるよう、ユーザー目線に立った開発・改善を重ねている点が特徴です。体調の記録から分析まで、包括的な健康管理機能を提供し、ユーザーが自分の健康状態を正しく把握し、より主体的に健康管理に取り組めるようサポートすることで、QOL(生活の質)向上に寄与することを目指しています。

今後は健康アドバイス機能の提供や、医療従事者との相談機能なども追加していくほか、アプリ内で健康に関する情報提供なども行い、より広くユーザーの健康をサポートできるアプリを目指してまいります。

詳細は下記をご確認ください。

ハカルテWebサイト

<https://hakarute.com/>

ハカルテ公式note

<https://note.com/hakarute/>

SNS(がん患者さんに役立つ情報を発信しています)

<https://www.instagram.com/hakarute/>

<https://x.com/hakarute>

＜問い合わせ先＞  
株式会社DUMSCO 広報担当  
電話03-6777-7496 メール:pr-team@dumsco.com

## 株式会社DUMSCOについて

「持続可能なパフォーマンスをデザインする」をミッションに、データ分析とテクノロジーで課題を解決するべくサービス開発や企業向け生産性向上コンサルティングを提供しています。

がん患者サポートアプリ「ハカルテ」、暑熱対策サービス「GoANZEN」、累計300万DLを突破した「ストレスキャン」が生まれ変わったセルフコンディショニングアプリ「Habitone」、法人向けセルフコンディショニングアプリ「ANBAI」など、さまざまな事業を展開しています。

コーポレートサイト

<https://dumSCO.com/>

<問い合わせ先>

株式会社DUMSCO 広報担当

電話03-6777-7496 メール:pr-team@dumSCO.com